

PAT-NO: JP360244585A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 60244585 A

BEST AVAILABLE COPY

TITLE: REGISTER CAPABLE OF OBTAINING MULTICOLOR
RECEIPT

PUBN-DATE: December 4, 1985

INVENTOR-INFORMATION:
NAME
KIMURA, TAKEMORI

ASSIGNEE-INFORMATION:
NAME
KIMURA TAKEMORI

COUNTRY
N/A

APPL-NO: JP59101181

APPL-DATE: May 18, 1984

INT-CL (IPC): B41K003/02, G07G005/00 , B41J029/40

ABSTRACT:

PURPOSE: To make it possible to enhance the image of a receipt, by sectionalizing a receipt printing seal surface stamp into various color sections such as red, blue and yellow and making it possible to obtain a multicolor receipt simultaneously even on the same stamp surface.

CONSTITUTION: A seal surface is molded from a soft open cell porous body comprising a synthetic resin and impregnated with ink to form a continuously usable stamp. Seal surfaces 1∼3 demarcated by demarcation lines 4 are respectively impregnated with inks having different colors. The demarcation lines 4 are formed by injecting an adhesive in gaps formed by cutting the seal surface or inserting ink impervious films in said gaps or bringing pore parts

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12

BEST AVAILABLE COPY

of an open cell porous body to a closed cell one by applying heat to 1
the seal 2
surface itself according to demarcation lines so as to form the seal 3
surface on 4
a fixed table 5 into seal surface sections 1∼3 having proper 5
shapes. 6
Furthermore, similar treatment is applied to the bottom surface, the 7
lateral 8
surface and the surface other than the stamping surface of the seal 9
surface to 10
prevent the color mixing, drying and oxidation of ink. 11

COPYRIGHT: (C)1985,JPO&Japio

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A)

昭60-244585

⑬ Int. Cl.⁴

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 昭和60年(1985)12月4日

B 41 K 3/02

6612-2C

G 07 G 5/00

7257-3E

// B 41 J 29/40

6822-2C

審査請求 未請求 発明の数 1 (全2頁)

⑮ 発明の名称 多色レシートをえられるレジスター

⑯ 特 願 昭59-101181

⑰ 出 願 昭59(1984)5月18日

⑱ 発 明 者 木 村 武 盛 寝屋川市三井が丘3丁目3番 10-105号

⑲ 出 願 人 木 村 武 盛 寝屋川市三井が丘3丁目3番 10-105号

明細書

1. 発明の名称 多色レシートをえられるレジスター

2. 特許請求の範囲

(1) レシート印字印面スタンプを赤・青・黄などに各種の区切をつけ、同じスタンプ面で同時に多色レシートのえられるもの。

(2) 上記(1)のスタンプを色の異なるものの数だけレシートに順番に数回つくことで多色レシートのえられるもの。

(3) また、何色かのリボンテープを利用し、多色レシートのえられるもの。

(4) また、何色かのインクの吹きつけて、多色レシートのえられるもの。

(5) 上記までの組合せで又はそれ以外の方法で、多色レシートをえられるもの。

3. 発明の詳細な説明
この発明は、レシートを多色レシートにするためのレジスターに関するものである。

従来、レシートは1色のものが利用されていた。

その場合、レシートが小さいこと、1色であることで、レシートに店名、電話番号、文章、商標等を入れても、レシートその明るさ、安全性等のイメージを表現しにくく、かたくなしく感じるレシートが多かった。

しかも、レシートの商標等の色がせつかくあって、他のものにはその色を利用していても、レシートには利用できなかった。

本発明は、それらの欠点を除くために発明されたもので、例えば、1の(1)を図面を説明すれば、印面は合成樹脂等で堅質連続多孔体に成形し、インクを浸透スタンプとしたもので、一度の含浸で何万回も連続スタンプできるものを利用し、印面(1)の内にそれぞれ色のちがうインクを含浸する。色区分の区切(4)は各印面の各色がまざらないようにするための区切で、この方法は、印面を切り接着剤でインクを通さないものを利用したり、切った面と面のあいだにインクを通さないものさばさんたり、印面自身に熱を加える等で連続多孔体のその部分だけを食化さ

特開昭60-244585(2)

せて、インクを通さなくしたり、以上の方法と
いくつか同時に利用する方法がある。また、底
面、横面、表面のスタンプされる以外の面につ
いてもインクを通さないように上記の方法です
ることによって、よりインクが滲れることを少
なくすること、酸化、酸化を少なくすること
ができる。

各印面の固定部分(5)は、各印面(1)(2)(3)がばら
ばらにならないためのものである。

以上のようなものをレジスターの印面として
利用することによって、このレジスターからは
多色レシートが発行されることとなる。

本発明は、従来の単色レシートを一変させた
創造的、多色レシートである。

この発明は、レジスター以外のラベルアリン
ター品質表示、仕様書、荷札、社名ラベル等の
プリントするもの、電子はかりラベルアリン
ター、電子レジスター、電子ラベルアリンター、
収入印紙アリンター、郵便料アリンター、小切
手、手形発行アリンター等の装置にも利用され

るものである。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の1の(4)の斜視図

第2図は第1図の断面図

(1)は文章と店名の入った印面

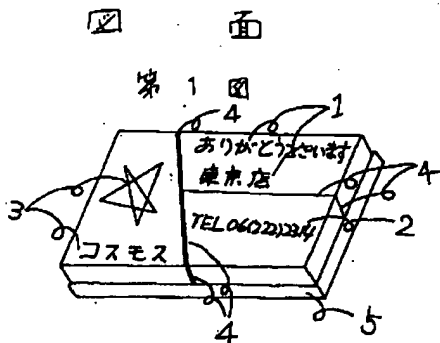
(2)は電話番号が入った印面

(3)は商標社名が入った印面

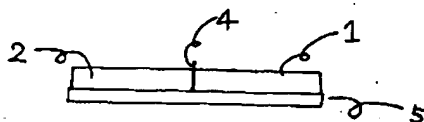
(4)は色区分の区切

(5)は各印面の固定部分

図面の添付(内容に変更なし)



第2図



手続補正書

昭和60年2月13日

特許庁長官殿

1. 事件の表示 昭和59年特許願第101181号

2. 発明の名称 多色レシートをえられるレジスター

3. 補正をする者

事件との関係 特許出願人

住所 大阪府寝屋川市三井ガ丘3丁目3番

10-105号

氏名 木村武彦

4. 補正命令の日付 昭和59年8月28日

5. 補正の訂正 図面

6. 補正の内容 願書に最初に添付した願書の添
付別紙のとおり(内容に変更なし)

60.2.13
上級審一審